

○学位:学士(学術)

・グローバル文化学科

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際人間科学部グローバル文化学科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する(共通専門基礎科目及び学部が開設する高度教養科目を含む)。
 - ・グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語や ICT を使いこなすコミュニケーション能力と情報を収集し分析する能力を身につけることができるよう学部共通基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを構成する諸課題を発見するため、多様な情報を収集し分析する能力、外国語や ICT を一層自在に駆使するコミュニケーション能力を身につけることができる学部共通発展科目を開設する。
 - ・グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつリーダーシップを発揮する行動力を身につけることができるグローバル・スタディーズ・プログラム科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを異文化理解の観点から理解するために必要な基礎的知識及び外国語のコミュニケーション能力を身につけることができる学科共通科目を開設する。
 - ・グローバル文化形成、グローバル社会動態、グローバル・コミュニケーションに関する中核的な知識と専門的能力を身につけることができる学科コア 科目を開設する。
 - ・グローバル文化形成、グローバル社会動態、グローバル・コミュニケーションに関する発展的な知識と専門的能力を身につけることができる学科展開科目を開設する。

なお、これらの科目を実施するに当たり、講義、演習、実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニングや体験型学修を適宜組み込み、少人数対話型教育を積極的に推進する。また、グローバル・スタディーズ・プログラムでは、海外研修とフィールド学修を組み合わせる。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習、実習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

・発達コミュニティ学科

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際人間科学部発達コミュニティ学科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する(共通専門基礎科目及び学部が開設する高度教養科目を含む)。
 - ・グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語や ICT を使いこなすコミュニケーション能力と情報を収集し分析する能力を身につけることができるよう学部共通基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを構成する諸課題を発見するため、多様な情報を収集し分析する能力、外国語や ICT を一層自在に駆使するコミュニケーション能力を身につけることができる学部共通発展科目を開設する。
 - ・グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつリーダーシップを発揮する行動力を身につけることができるグローバル・スタディーズ・プログラム科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを人間発達及び人間科学の観点から理解する能力を身につけることができる学科共通科目を開設する。
 - ・発達基礎、コミュニティ形成に関する中核的な専門知識を身につけることができる学科コア科目を開設する。
 - ・発達基礎、コミュニティ形成に関する発展的な専門知識を身につけることができる学科展開科目を開設する。

なお、これらの科目を実施するに当たり、講義、演習、実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニングや体験型学修を適宜組み込み、少人数対話型教育を積極的に推進する。また、グローバル・スタディーズ・プログラムでは、海外研修とフィールド学修を組み合わせる。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習、実習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

・環境共生学科

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際人間科学部環境共生学科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する(共通専門基礎科目及び学部が開設する高度教養科目を含む)。
 - ・グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語や ICT を使いこなすコミュニケーション能力と情報を収集し分析する能力を身につけることができるよう学部共通基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを構成する諸課題を発見するため、多様な情報を収集し分析する能力、外国語や ICT を一層自在に駆使するコミュニケーション能力を身につけることができる学部共通発展科目を開設する。
 - ・グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつリーダーシップを発揮する行動力を身につけることができるグローバル・スタディーズ・プログラム科目を開設する。
 - ・環境基礎科学及び環境形成科学に関する基礎的な知識を身につけることができる共通専門基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを環境共生の観点から理解する能力を身につけることができる学科共通科目を開設する。
 - ・環境共生に関する課題を発見するために必要な中核的な専門的能力を身につけることができる学科コア科目を開設する。
 - ・環境共生に関する課題を解決するために必要な発展的な専門的能力を身につけることができる学科展開科目を開設する。

なお、これらの科目を実施するに当たり、講義、演習、実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニングや体験型学修を適宜組み込み、少人数対話型教育を積極的に推進する。また、グローバル・スタディーズ・プログラムでは、海外研修とフィールド学修を組み合わせる。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習、実習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。

・子ども教育学科

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際人間科学部子ども教育学科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する(共通専門基礎科目及び学部が開設する高度教養科目を含む)。
 - ・グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語や ICT を使いこなすコミュニケーション能力と情報収集し分析する能力を身につけることができるよう学部共通基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを構成する諸課題を発見するため、多様な情報を収集し分析する能力、外国語や ICT を一層自在に駆使するコミュニケーション能力を身につけることができる学部共通発展科目を開設する。
 - ・グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつリーダーシップを発揮する行動力を身につけることができるグローバル・スタディーズ・プログラム科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを人間発達及び次世代育成の観点から理解する能力を身につけることができる学科共通科目を開設する。
 - ・学校教育学、乳幼児教育学に関する課題を発見するために必要な知識と中核的な専門的能力を身につけることができる学科コア科目を開設する。
 - ・学校教育学、乳幼児教育学に関する課題を解決するために必要な知識と発展的な専門的能力を身につけることができる学科展開科目を開設する。

なお、これらの科目を実施するに当たり、講義、演習、実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニングや体験型学修を適宜組み込み、少人数対話型教育を積極的に推進する。また、グローバル・スタディーズ・プログラムでは、海外研修とフィールド学修を組み合わせる。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習、実習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

○学位:学士(教育学)

・子ども教育学科

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際人間科学部子ども教育学科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する(共通専門基礎科目及び学部が開設する高度教養科目を含む)。
 - ・グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語や ICT を使いこなすコミュニケーション能力と情報を収集し分析する能力を身につけることができるよう学部共通基礎科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを構成する諸課題を発見するため、多様な情報を収集し分析する能力、外国語や ICT を一層自在に駆使するコミュニケーション能力を身につけることができる学部共通発展科目を開設する。
 - ・グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつリーダーシップを発揮する行動力を身につけることができるグローバル・スタディーズ・プログラム科目を開設する。
 - ・グローバルイシューを人間発達及び次世代育成の観点から理解する能力を身につけることができる学科共通科目を開設する。
 - ・学校教育学、乳幼児教育学に関する課題を発見するために必要な知識と中核的な専門的能力を身につけることができる学科コア科目を開設する。
 - ・学校教育学、乳幼児教育学に関する課題を、文化的多様性を尊重した実践的教育の観点から解決するために必要な知識と発展的な専門的能力を身につけることができる学科展開科目を開設する。

なお、これらの科目を実施するに当たり、講義、演習、実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニングや体験型学修を適宜組み込み、少人数対話型教育を積極的に推進する。また、グローバル・スタディーズ・プログラムでは、海外研修とフィールド学修を組み合わせる。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多角的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習、実習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多角的、包括的な方法で到達度を判定する。

				グローバルコミュニケーション基礎演習A	グローバルコミュニケーション基礎演習B	グローバルコミュニケーション基礎演習C	グローバルコミュニケーション基礎演習D	グローバルコミュニケーション発展演習A	グローバルコミュニケーション発展演習B	グローバルコミュニケーション発展演習C	グローバルコミュニケーション発展演習D	グローバル文化特別演習A	グローバル文化特別演習B	グローバル文化特別演習C	グローバル文化特別演習D		
														卒業研究			

カリキュラムマップ案(発達コミュニティ学科)

		1年次				2年次				3年次				4年次				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	情報基礎		情報科学3	情報科学4													
		健康・スポーツ科学実習基礎		健康・スポーツ科学実習1	健康・スポーツ科学実習2													
			健康・スポーツ科学講義	健康・スポーツ科学講義														
			キャリア科目	キャリア科目	キャリア科目													
		初年次セミナー																
創造性	複眼的に思考する能力	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目									
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力	外国語第I	外国語第I	外国語第I	外国語第I	外国語第I	外国語第I	外国語第I	外国語第I	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English	
		外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II中級	外国語第II中級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II中級	外国語第II中級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II中級	外国語第II中級	
					第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	第III外国語	
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目	総合教養科目 総合科目									
グローバルイシューに対する批判的・合理的思考力や人々と協働できるリーダーシップ、外国語やICTをいこなすコミュニケーション能力と情報を収集し分析する能力	協働型リーダーシップ論	異文化コミュニケーション論	フィールドワーク基礎論		コミュニティ創成論													
	国際援助論(JICA)	国際援助論(JICA)	異文化間教育論1	異文化間教育論2														
		ソーシャルエンバワメント論	情報リテラシー演習1	情報リテラシー演習2														
					情報発信演習1	情報発信演習2	プログラミング基礎演習1	プログラミング基礎演習2										
		国際コミュニケーション演習A	国際コミュニケーション演習B		Academic Communication (英) A	Academic Communication (英) B	Academic Writing (英) A	Academic Writing (英) B	English Presentation Skills A	English Presentation Skills B	English for Professional Purposes A	English for Professional Purposes B						
				TOEFL演習A	TOEFL演習B	TOEIC演習A	TOEIC演習B											
					Academic Communication (独) A	Academic Communication (独) B	Academic Writing (独) A	Academic Writing (独) B										
					Academic Communication (仏) A	Academic Communication (仏) B	Academic Writing (仏) A	Academic Writing (仏) B										
					Academic Communication (中) A	Academic Communication (中) B	Academic Writing (中) A	Academic Writing (中) B										
					Academic Communication (露) A	Academic Communication (露) B	Academic Writing (露) A	Academic Writing (露) B										
					ロシア語入門1	ロシア語入門2	ロシア語入門3	ロシア語入門4										
					スペイン語入門1	スペイン語入門2	スペイン語入門3	スペイン語入門4										
					イタリア語入門1	イタリア語入門2	イタリア語入門3	イタリア語入門4										
					ラテン語入門1	ラテン語入門2	ラテン語入門3	ラテン語入門4										
					Cultures and Societies in Japan A	Cultures and Societies in Japan B												
				日本語コミュニケーション1	日本語コミュニケーション2													
				グローバル共生社会論	フィールドワーク方法論	途上国農村地域開発論【隔年】				途上国農村地域開発論【隔年】								
		外国語実習A																
		外国語実習B																
		フィールドワーク実習A																
		フィールドワーク実習B																
		インターンシップ実習A																
		インターンシップ実習B																
グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しリーダーシップを発揮する行動力	グローバルイシュー概論	グローバルイシュー演習																
	GSP演習(オリエンテーション)、留学型GSコース、GSP演習(リフレクション)																	
	GSP演習(オリエンテーション)、実践型GSコース、GSP演習(リフレクション)																	
		GSP演習(オリエンテーション)、研修型GSコース、GSP演習(リフレクション)																
発達コミュニティ	発達コミュニティ概論 1	発達コミュニティ概論 2								発達コミュニティ演習 1	発達コミュニティ演習 2	発達コミュニティ演習 3	発達コミュニティ演習 4					

	グローバルイシューを環境共生の観点から理解する能力	環境共生学概論1	環境共生学概論2	環境共生学概論3 地球環境学1	地球環境学2														
専門性	環境共生に関する課題を発見するために必要な中核的な専門的能力				市民科学教育論 環境生命科学A 環境地球科学A 環境基礎科学実験B1(主に生物学) 数理学基礎 統計的問題解決法 計算機科学入門 地域環境資源論 生活空間計画論 緑地環境論 ライフスタイル論A 環境経済学	環境物理学A 環境物質科学A 環境基礎科学実験B2(主に生物学) 数理学入門(統計系) 数理モデルプログラミング ライフスタイル論B	環境生命科学B 環境地球科学B 環境基礎科学実験A1(主に地学) 環境基礎科学実験C1(主に化学) 数理学入門(代数系) 数理学入門(幾何系) 高齢者環境論	環境物理学B 環境物質科学B 環境基礎科学実験A2(主に地学) 環境基礎科学実験C2(主に化学) 数理学入門(解析系) こども環境論			環境システム設計論 合意形成プロセス論								
	環境共生に関する課題を解決するために必要な発展的な専門的能力	日本社会文化論A 現代社会論A 文化人類学1 国際関係論A	日本社会文化論B 現代社会論B 文化人類学2 国際関係論B	近現代社会思想論A	近現代社会思想論B	環境インフォマティクス 衣環境論 食環境論A アプライアンス環境論 地域社会共生論(隔年) 環境法(隔年) 身体機能の適応1 家族の発達と病理1 ジェンダー-社会文化論A 比較民族学1 日本歴史文化論A 心理グローバルリサーチ1 身体機能の適応1 家族の発達と心理1 近現代政治思想論A	宇宙環境物理学 環境資源植物科学 環境数値解析 衣環境論 食環境論A アプライアンス環境論 地域社会共生論(隔年) 環境法(隔年) 身体機能の適応2 家族の発達と病理2 ジェンダー-社会文化論B 比較民族学2 日本歴史文化論B 心理グローバルリサーチ2 身体機能の適応2 家族の発達と心理2 近現代政治思想B	環境政策論 福祉環境システム論 環境システム設計論 合意形成プロセス論 地域景観生態論 住環境論 グローバル平和論(隔年) 地域復興政策論(隔年) 近現代経済思想論1 グローバル正義論A 現代民族誌学1 平和構築論A 都市と建築の20世紀1 健康心理学1 加齢の社会心理学1 深層心理学1	大気環境学 生物多様性科学 環境無機化学 環境政策論 福祉環境システム論 環境システム設計論 合意形成プロセス論 地域景観生態論 住環境論 食環境論B スマート・ライフサイエンス 労働環境史(隔年) 近現代経済思想論2 グローバル正義論B 現代民族誌学2 平和構築論B 都市と建築の20世紀2 健康心理学2 加齢の社会心理学2 深層心理学2	地球環境物理学 環境基礎物理学A(環境インフォマティクス) 環境地球化学 生態学 分子生物学 環境応用科学実験A1(地球環境) 環境応用科学実験C1(物質環境) 環境基礎科学演習1 計算代数A 計算代数B 複雑系の幾何学 多変量解析 環境形成科学調査法1 環境形成科学演習A1(生活共生科学系・社会共生科学系) 環境形成科学演習B1(生活共生科学系・社会共生科学系)	野外生物学実習 環境応用科学実験A2(地球環境) 環境応用科学実験C2(物質環境) 環境基礎科学演習2 環境モデル解析A 環境モデル解析B 実験計画法 情報数値A 情報数値B 環境形成科学実験A 環境形成科学実験B 環境形成科学実験C 環境形成科学演習A2(生活共生科学系・社会共生科学系) 環境形成科学演習B2(生活共生科学系・社会共生科学系) 地域空間システム論(隔年) 社会文化環境論(隔年) 社会調査法2 ヘルスプロモーション2	地球環境変動史 環境基礎物理学B 環境高分子化学 環境生命化学 環境生理学 環境応用科学実験B1(生物環境) 環境応用科学実験D1(環境物理) 環境基礎科学演習3 数理学研究A 環境形成科学調査法2 環境形成科学演習A3(生活共生科学系・社会共生科学系) 環境形成科学演習B3(生活共生科学系・社会共生科学系) 福祉環境システム論(隔年) 国際環境法(隔年) 福祉環境システム論(隔年) フィールドワーク実習(隔年)	環境応用科学実験B2(生物環境) 環境応用科学実験D2(環境物理) 環境基礎科学演習4 数理学研究B 環境形成科学実験D 環境形成科学実習A 環境形成科学実習B 環境形成科学演習A4(生活共生科学系・社会共生科学系) 環境形成科学演習B4(生活共生科学系・社会共生科学系) 福祉環境システム論(隔年) 社会環境変動史(隔年) グローバル経済環境史(隔年)	卒業研究 環境物理学特別演習1	卒業研究 環境物理学特別演習2	卒業研究 環境物理学特別演習3	卒業研究 環境物理学特別演習4		

